PRESS RELEASE

報道関係各位



2022 年 9 月 30 日 BYD Auto Japan 株式会社

最新 e-SUV「ATTO 3」を毎月 10 名様・合計 100 名様に約 1 ヶ月間無償で貸与! 「e モビリティ パートナープログラム」9 月 30 日(金)より募集開始

BYDのEVで「e-Life」を体験・発信していただくパートナーを募集



BYD の日本法人である BYD Auto Japan 株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:東福寺厚樹) は、BYD の e モビリティを通じて実現できる新しいライフスタイル「e-Life」を体験・発信していただく「e モビリティ パートナープログラム」のパートナーを、本日 2022 年 9 月 30 日(金)より募集開始いたします。

本プログラムでは、2023 年 2 月から順次、毎月 10 名様・合計 100 名様のパートナーの方々に、BYD の最新 e-SUV「ATTO 3」を約1ヶ月間(30 日間)にわたって無償で貸与いたします。

【「eモビリティ パートナープログラム」実施背景】

BYD Auto Japan は、2023 年 1 月に販売を開始するミドルサイズ e-SUV「ATTO 3 (読み:アットスリー)」を皮切りに、順次、日本国内で EV3 車種の販売を決定しています。

こうした中、BYD ジャパンが 2022 年 6 月に行った意識調査 (※1) によると、「EV を購入したいと思う」と回答した購入意向層は全国で約 3 割に上る一方で、「EV を自家用車とする生活がイメージできない」と回答した人は4割を超えました。その理由として、「実際に経験したことがないから」「身近に接する機会がないから」といった声が挙げられました。

そこで、BYD Auto Japan は、日本でも販売予定の e-SUV「ATTO 3」を約1ヶ月にわたって貸し出すことで、EV を身近に感じていただける機会を提供し、e モビリティだからこそ実現できる新しいライフスタイル「e-Life」を体験・発信いただくべく、本プログラムの実施を決定いたしました。

期間中、本プログラムのパートナーが日常生活で「ATTO 3」をご活用いただきながら、ご自身の SNS を通じて e-Life を発信いただき、その輪が広がることを期待しています。

本プログラムを通じて、BYD ジャパングループがブランドパーパスとして掲げる「e モビリティを、みんなのものに。」の実現に向け、今後もより多くの生活者の方々にeモビリティのある生活を体験・発信していただく機会を提供してまいります。

みなさまのご応募を、心よりお待ちしております。

■e モビリティ パートナープログラム キャンペーンサイト



本プログラムの詳細は、以下のキャンペーンサイトをご覧ください。

https://byd.co.jp/e-life/partner/

「eモビリティ パートナープログラム」 へようこそ

本プログラムでは、合計100名の6世ピリティ公式パートナーを募集すると共に、 30.33年1月から職次、パーナナーのか々に対して879の前型を500である FAITO 3 (2023年1月発示予定)を約19月間に送り注意後与いたします。

【e モビリティ パートナープログラム募集要項】

■募集人数

· 合計 100 名様 (毎月 10 名様×全 10 期)

※各回10名を超える応募があった場合には、応募フォームの情報などをもとに当選者を決定させていただきます。

■貸出期間・応募締切

2023年2月11日(土)~2024年1月21日(日)のうち、約1ヶ月。以下の全10期の実施期間において、それぞれ10名のパートナーを募集いたします。

	貸出期間	応募締切
第1期	2023年2月11日 (土) ~2023年3月12日 (日)	2022年11月30日(水)
第2期	2023年3月18日(土)~2023年4月16日(日)	2022年12月31日(土)
第3期	2023年4月22日(土)~2023年5月21日(日)	2023年2月28日(火)
第4期	2023年5月27日(土)~2023年6月25日(日)	2023年3月31日(金)
第5期	2023年7月1日(土)~2023年7月30日(日)	2023年4月30日(日)
第6期	2023年8月5日(土)~2023年9月3日(日)	2023年5月31日(水)
第7期	2023年9月9日(土)~2023年10月8日(日)	2023年6月30日(金)
第8期	2023年10月14日(土)~2023年11月12日(日)	2023年7月31日(月)
第9期	2023年11月18日(土)~2023年12月17日(日)	2023年8月31日(木)
第 10 期	2023年12月23日(土)~2024年1月21日(日)	2023年9月29日(金)

※第1期~第3期は、東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県にお住まいの方が対象です。第4期~第10期は、BYD Auto Japan 本社 (神奈川県横浜市) および BYD 正規ディーラーでの受け渡しと返却対応が可能な方が対象です。

※貸出期間は、車両の状態や社会情勢などにより変更する場合があります。予めご了承ください。

※落選した場合でも、期間を変更すればお一人様何回でもご応募いただけますが、ご当選はお一人様1回限りとさせていただきます。

報道関係お問い合わせ

BYD ジャパン PR 事務局 (株式会社プラチナム内)

担当:橋本・上田・廣谷・佐井

■特記事項

- 本プログラムの対象は、**普通自動車免許取得から1年以上経過した21歳以上の方**となります。
- 貸出期間中は e-Mobility Power カード(急速充電・普通充電併用)をお渡しするため、パートナー の負担なく、公共の充電設備などでの充電が可能です。なお、カードの第三者への貸与や、貸出車 両以外への利用は不可です。
- BYD Auto Japan が貸出車両の任意保険ならびに自賠責保険を契約するため、当選者が別途本プログラムのために保険加入する必要はございません。また、本プログラムに適用される保険の補償額は以下の通りです。

対人(1名につき):無制限 対物(1事故につき):無制限

人身傷害(1名につき):5,000万円

- 貸出期間中に車両が故障した際は、専用窓口にご連絡ください。なお、連絡先は、当選者にのみお知らせいたします。
- 貸出期間中の駐車場や車庫などをご準備のうえ、ご応募ください。BYD Auto Japan では、貸出車両 やお持ちの車をお預かりすることは出来ません。
- 貸出期間中、事故等で車両が使用できなくなったとき、第三者への貸出しが確認されたとき、サーキットでの使用が確認されたとき等には、予告なく貸出を中止させていただきます。
- 貸出期間中の交通違反等による反則金および保険適用外の損害については、パートナー負担となります。また、それ以降の試乗は中止となる場合がございます。
- 車両に著しい破損や汚損が見られたときは、クリーニング費用などを請求させていただく場合がございます。

※応募規約の詳細は、「e モビリティ パートナープログラム キャンペーンサイト」をご確認ください。

■応募方法

以下の「e モビリティ パートナープログラム キャンペーンサイト」内の応募フォームより、必要事項を記入のうえ、ご応募ください。

https://byd.co.jp/e-life/partner/

■お問い合わせ

本プログラムに関するお問い合わせは、以下より承ります。

電話 : 0120-032-721 (受付時間:土日・祝日を除く平日9:00~18:00)

メール: info@e-mobility-partnerprogram.com

BYD ジャパン PR 事務局 (株式会社プラチナム内)

担当:橋本・上田・廣谷・佐井

【プログラム対象車:e-SUV「ATTO 3」について】





「ATTO 3」は、2022年2月に中国で販売を開始して以降、シンガポールやオーストラリアなど中国国外でも好評を得ています。 BYD が独自開発した「ブレードバッテリー」により実現した EV 専用のプラットフォーム「e-Platform 3.0」を採用することで、485km の航続距離 (WLTC 値*2) と高い安全性、フラットな床面によって広い車内空間と 440L の荷室容量を実現しました。

車両名称	ATTO 3(読み:アットスリー)
ボディタイプ	ミドルサイズ SUV
駆動方式	FWD
車両重量	1, 750kg
全長/全幅/全高	4, 455mm/1, 875mm/1, 615 mm
ホイールベース	2, 720mm
乗車定員	5
モーター出力/トルク	150kW/310Nm
電池容量	58. 56kWh
航続距離(WLTC 值)	485km
日本発売時期	2023 年 1 月

【BYD Auto Japan 株式会社について】

BYD の日本法人 ビーワイディージャパン株式会社の 100%出資子会社として設立した BYD Auto Japan は、日本における BYD の乗用車販売サービス専業会社です。

社名	BYD Auto Japan株式会社(英名:BYD Auto Japan Inc.)
本社所在地	神奈川県横浜市神奈川区栄町 10-35 ポートサイドダイヤビル 2F
事業内容	BYD 製乗用車の販売、アフターセールスおよびその他関連業務
代表取締役社長	東福寺 厚樹

【BYD グループとは】

BYD は、1995 年に中国・深圳で創業し、IT エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティの 4 つの領域で事業をグローバルに展開しています。バッテリーメーカーとして創業した背景から、バッテリーはもとより、モーターやコントローラーなど電気自動車のコアとなる技術を自社開発・製造しています。特に、自動車事業においては世界 70 超の国と地域、400 超の都市に NEV (新エネルギー車。EV・PHEV・FCV の総称)を展開し、2021 年には約 60 万台の NEV を販売、中国国内では 9 年

報道関係お問い合わせ

BYD ジャパン PR 事務局 (株式会社プラチナム内)

担当:橋本・上田・廣谷・佐井

連続で NEV 販売台数第 1 位 $^{(**3)}$ となりました。さらに 2022 年 1~6 月には前年同期比 3 倍超となる約 64 万台を販売し、NEV 販売台数世界 No. 1 $^{(**4)}$ となりました。

(※1) 調査概要: EV 車に関する調査 日時: 2022 年 6 月 25 日 (土) ~2022 年 6 月 27 日 (月)

調査対象: EV 以外の自家用車を保持する全国の 20~60 代男女

調査方法:インターネットによる任意回答 回答者数:4,700名

- (※2) 自社による実測値
- (※3) 出典「Global EV Outlook 2020」
- (※4) 自社調べ (2022 年 7 月時点、世界の EV 主要メーカー5 社と比較)

以上

本プログラムに関するお問い合わせ:

e モビリティ パートナープログラム事務局

電話 : 0120-032-721 (受付時間: 土日・祝日を除く平日 9:00~18:00)

メール: <u>info@e-mobility-partnerprogram.com</u>

製品に関するお問い合わせ:

ビーワイディージャパン株式会社

お問い合わせフォーム : https://byd.co.jp/contact/

報道関係お問い合わせ

BYD ジャパン PR 事務局 (株式会社プラチナム内)

担当:橋本・上田・廣谷・佐井